

## 第24回 特別講演会

# あなたもハエトリグモを探したくなる！

## 須黒達巳 先生（慶応義塾幼稚舎）

クモというと、なんとなく不気味なイメージがある生き物かもしれませんが、しかし、クモはとても奥が深い生き物で、よく見てみると、姿かたちや生き様が種類によって実にいろいろです。

私は中でも特に「ハエトリグモ」というクモの研究をしています。家の中で、壁や天井をとことこぴょんぴょん歩く小さなクモを見たことはありませんか？あれがハエトリグモです。ハエトリグモは、クモの中でも一味変わった特徴をもっています。

「クモの巣」って見たことがありますよね？あれは、クモがエサの虫を捕まえるために作るものです。「クモの巣」を作るクモは、あまり目がよくありません。においや糸のふるえで、エサや仲間を認識します。さて話を戻して、ハエトリグモはこの「クモの巣」を作りません。顔を正面から見ると、円く大きな目が2つあります。ハエトリグモは、ずば抜けてすぐれた目をもっているのです。エサの虫を「目で見て飛びついて」捕まえることができるのです。

変わっているのは行動だけではありません。目がよいから、一目見てわかるように、オスとメスが全く違う模様をしている種類が多くいます。そして、その色や模様、形は、種類によって本当にさまざまです。丸っこいもの、細長いもの、アリに似ているものなど。

講演では、ハエトリグモの魅力や発見のコツ、新種発見のエピソードなどについてお話しする予定です。帰る頃にはきっとあなたもハエトリグモを探したくなっているはず！



▲色も形もいろいろなハエトリグモたち  
(大きくつぶらな目が特徴)

**11月26日**(延期)

- ・開催日時：平成28年~~10月22日~~（土）13:00～14:30
- ・場 所：豊田ホテルの里ミュージアム 多目的ホール
- ・受講料：無 料
- ・申し込み：電話・FAX・E-mailにてお申し込みください。  
豊田ホテルの里ミュージアム  
電話：083-767-0350 FAX：083-767-0355  
E-mail：kittsomu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp
- ・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・定 員：40名